

## CO<sub>2</sub>削減マニフェスト(取組内容)

大項目	小項目	具体的取組	2030年度までの数値目標
事業所の省エネ	エネルギー管理体制	省エネ・エコを推進する責任者を設置し、計画書を作成し、PDCAサイクルにより着実に推進する。 ノー残業デーを週2日設け、OA、空調などの運転時間を削減する。	
	空調・換気	空調機器の設定温度・運転時間を最小限に抑える。 中間期には外気による換気を行い、冷暖房にかかるエネルギーの削減を行う。	
	ボイラー・給湯	断熱がなされていない配管やバルブ等に適切に保温を行う。	
	照明・昇降機	事務所の照明をLED照明に変更する。	
	事務用機器・業務用機器・産業用機器	OA機器等の待機電力を削減する為、不要時は電源を切る。	
	再生可能エネルギー・コージェネレーションシステム・建物の断熱等・BEMS	ガラス内側に遮光フィルムを設置し、日光の入射熱を防止する。	
	自動車	社有車更新時に低燃費、低排気量へ変更する。 公共交通機関の積極的利用	5台
低炭素な製品・サービス	購入	CO2排出量の少ない商品を購入する。 グリーン認証を受けた環境負荷の低い製品を購入する。	
	製造・販売・提供	LED電球や省エネに関わる情報をビルのオーナーに提供する。 適切な点検などによる負荷軽減の提案を行う。	
	運送・廃棄	車内にある資機材は、必要最低限しか乗せない。	
従業員教育・社会貢献	従業員への啓発	従業員へ照明器具のLED化の促進。 エコドライブに関する講習を行い、エコドライブを促進する。	燃費改善
	社会貢献	年に数回街の美化活動を行う。	
その他	省資源	事務所で使用するOA用紙を削減させる。 ミスプリント等の裏紙をメモ用紙として再度使用する。	OA用紙購入量削減

※上表は県ウェブサイト等で公表・PRさせていただきます。

### 記入上の注意

- ・大項目「事業所の省エネ」について各小項目につき1個以上、その他の大項目については各大項目につき1個以上の取組を宣言してください。(ただし、事業者の形態等によっては難しい項目もございますので御相談ください。)
- ・「2030年度までの数値目標」については、設定が可能な項目は、できる限り設定してください。
- ・なお、「具体的取組」及び、「2030年度までの数値目標」については、「参考: 具体的取組の項目例と数値目標例」のシートを参考にしてください。
- ・必要に応じて、行を追加して記載してください。